

千葉市は

NPO 法人ちばサイエンスの会より 寄贈

日本のロケット研究発祥の地 記念碑

千葉市は「科学都市ちば」の実現に向けこの事実を後世に伝えていきます！

戦後の日本…

誰も考えもしなかった「ロケット研究」

研究に使うお金も、資源も少ない中で、

糸川英夫博士はここ千葉市で、研究をはじめた…

1954年、第二次大戦後であった当時の日本は、資源も乏しく大きな研究を進めるには大変困難な時代でした。

しかし、糸川英夫博士はそのような逆風にもめげずに、「ロケット開発研究」を、ここ千葉市で始めたのです。

NPO 法人ちばサイエンスの会はこの輝かしい歴史を広め、市民の誇りとするために、記念碑を寄贈してくださいました。また、JR 東日本千葉支社のご協力により、JR 西千葉駅北口に設置することができました。



## 宇宙開発の父 糸川英夫博士

糸川英夫博士は次のような言葉を残しています。

「人生で大切なのは、失敗の歴史である」

『自分にできること』よりも、『世の中が求めていること』に挑戦し続けた方が、人生も楽しい」

今を生きる私達にも、糸川英夫博士の言葉は多くのことを考えさせてくれます。

科学都市ちばを目指して～科学館活用から～

千葉市は、科学都市ちばを目指し、多くの世代が身近に科学を感じられるよう様々な取組を実施して参ります。千葉市科学館では、**千葉市在住 65 歳以上の方は常設展示とプラネタリウム（一日一回）が無料**となっていますので、**どんどんご活用ください。但し企画展示は2割引き**です。

65歳以上の方は免許証等  
年齢と住所を証明できるもの  
をお持ちください。

千葉市教育委員会  
生涯学習部 生涯学習振興課  
科学都市戦略班

☎ 043-245-5958

